

2022年11月20日 主日礼拝 <収穫感謝祭>

司会 ①坪井師 ②佐藤兄 ③秋田兄(秋田姉)
祈禱
奏楽

賛美 聖歌657番「雄々しくあれ、強くあれ」
(すべてに感謝しよう) (主は今生きておられる)

使徒信条

聖書 ①② ルカによる福音書8章23～27節 (P99)
③ ヨハネによる福音書1章35～42節 (P136)

音楽 カルバリー聖歌隊&オーケストラ (①V・②③生)

メッセージ ①② 「舟の中だから分かったこと」 土屋勇人牧師(札幌教会)
③ 「かくして私は仏教を捨てた」 大川従道主任牧師
(作家・深田祐介氏・『文藝春秋』より)

賛美 「地上では旅人」(献金)
頌栄 「Holy,Holy,Holy. And He shall reign forever」 Amen
祝禱

「彼はまず自分の兄弟シモンに出会って言った、
『わたしたちはメシヤ(訳せば、キリスト)にいま出会った。』」
(ヨハネ一の四十一)

【大和ニュース】

☆「目をあげて畑を見なさい。はや色づいて刈り入れを待っている。」(ヨハネ4の35)

先週の礼拝は大祝でした。ウクライナの難民の方々も参加されました。

☆ミッションチーム(スティーブ&レイチェル牧師夫妻、JiYun さん、ジエイソン先生他10名)

を歓迎致します！J.PLUS(午後2時半)泉チャペルにて集会あり。だれでも参加OK！

・本日、SS教師会、モーセ会(15時ZOOM)、ハンナ会賛美練習(第3後)、第四礼拝は熊谷補教師「罪のゆるしと病のいやしと」*宮田兄は大阪府泉南市でご奉仕(20日)。

* 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は久保田副牧師。証詞はハスチムゲ姉。

・土曜は花美人。会堂掃除(12時)、聖歌隊、CBSプラス。*グリーンキャンペーン(11時)

・さがみハート展、11月24日(木)から28日(月)まで相模原市民ギャラリーにて。

* 主日礼拝人数 ①67人(188) ②143人(233) ③367人(373) ④36人=1407人

定例祈禱会 水曜61人(163) 木曜97人(76)=397人 ※()内はYouTubeのライブ人数

石の枕

ハゲイトウという植物がある。葉鶏頭と書くのだが、葉が雄鶏のトサカのように赤くなるためこう呼ばれ、ちょうど見頃を迎えている。葉がなかなか散らないことから、花言葉は「不老不死」だ。

日本の2007年生まれの子どもは、半数が107歳より長生きすると推計する人口学者もいる。だがどんなに長生きしても人の寿命の限界は120歳程度らしい。(朝日新聞・多事奏論より)

どんなに長生きしても、私たちがいただいた「永遠の命」にはかなわない。若死でも、中年死でも、老年死でも、イエス様を救い主と信じて、永遠に生きるという約束をいただいていることは、まさに「ハレルヤ！感謝します！」である。このことに気づいた鴨居のお医者様は、この福音(喜びの音信)を信じて全く生まれ変わり、患者さんのために祈るドクターになられた。

先週の日曜夜のNHK「クラシック音楽館」N響定期公演に、なんと95歳の巨匠プロムシュテット氏が、シューベルトの交響曲を指揮された。椅子に座っての指揮であったが、視聴者や演奏者たちに大きな感動を与えた。

ウクライナのオクサーナさんの独唱もすばらしかった。来日された2003年には、全く日本語が分からず、毎日のように大川牧師の説教を聴いていたと言われていて、牧師ウルウル。彼女の夢は、オードリー・ヘップバーンのように、未開地に行き、貧しい人々に親切の働きをして生涯を終えたいそうです。彼女も聖書によって変えられたひとりです。彼女のため祈って下さい。

今日は「収穫感謝祭」。教会の裏の柿の木には、なんと243個の美味しいカキが実りました。味もよいのですが、実りの豊かさを愛でるのも何とも言えない特権ですね。コロナ禍の中でも、夢を見ながら、豊かな実りを期待し、クリスマスを迎えましょう。「コロナに負けるな！強くあれ、雄々しくあれ！」。

牧師には、沢山の夢が与えられています。I have many dreams！感謝です！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:ヤコブ2章～Iペテロ3章 Bコース:エゼキエル22章～37章